

89 冊。1969年6月自宅の庭先で2 匹を採集して以来目撃すらししておらず、実に13年振りの採品である。上述したダイミョウセセリの再現といい、久しく破壊が進んでいた周辺の自然環境にも、漸く回復の兆しが現われてきた証かも知れない。

#### 4. オオチャバネセセリ *Polytremis pellucida* Murrayの初記録

6月27日昼ごろ、クズ、ススキ、カナムグリなどにおおわれた自宅裏側溝沿いの土手で、完全な1 匹を採集した。本種は本州西部、四国、九州の暖地では山地、低山地に多く、かつ必ずしも普遍的に生息していない。

これで清荒神で確認されたチョウは42属54種、セセリチョウ科は6種となる。

なお、上述した4種とも採集当日は晴天であった。

### カバフキシタバを西宮市角石町で採集

芦田 久・佐藤 学

カバフキシタバ *Catocara mirifica* Butlerは兵庫県や京都府などの西日本の低山地に産するが、個体数は少ないようである。筆者らは六甲山系東端の西宮市角石町で本種を記録することができたので、報告しておきたい。

1 ex. 兵庫県西宮市角石町 27・Ⅶ・1982 佐藤 学 採集

蛇足ながら、同地では他のカトカラは、キシタバが5～6頭とコガタキシタバが1頭採れているだけである。

### 宝塚市と西宮市の隣接地におけるヤンマ類の目撃例二つ

新 家 勝

#### (1) アオヤンマ

アオヤンマは、鮮やかな緑色で、胸部前面および腹部に黒条のある中型のヤンマである。かつて、阪神間ではタケヤンマと呼ばれ、ギンヤンマの次に多いヤンマであったが、農業用溜池や湿地帯の